

先端技術分野から家庭用品まで“ふっ素樹脂”

第92回 ふっ素樹脂講習会

ふっ素樹脂は、その樹脂自体の持つ優れた機能、特性から、あらゆる産業分野で重要な役割を果たしております。

本講習会は、皆様のお陰で今回第92回を迎えることになりました。今回の講習会は、ふっ素樹脂に対する理解と知識を深めていただきたく、プログラムにありますようなテーマ・内容を、第一線で活躍されている経験豊富な講師の方から、易しく説明していただきます。その内容は、必ず皆様に御満足いただけるものと存じます。詳細は、裏面プログラムを御覧ください。

なお、講習会終了後にはパーティーを開催しますので御参加いただき、人脈交流、情報交流の場として是非御活用ください。

聴講御希望の方は、裏面の参加申込書を事務局へ御送付ください。

定員に達し次第、締切とさせていただきますことを御了承ください。

日 時：2024年6月21日（金）13：00～17：20
（受付時間 12：30～13：00）

会 場：ダイキン工業株式会社東京支社 37階会議室
東京都中央区八重洲二丁目2番1号
東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー
入場の際に来訪者用のQRコードが必要となります。
講習会開催日の2日前までにお送りします。

申込締切：2024年6月14日（金）

参 加 費：会員（会員の紹介を含む） 15,000円
一般 20,000円
（テキスト代及びパーティー代を含む）

主 催：一般社団法人 日本弗素樹脂工業会
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-7-5 九段飯田ビル3階
TEL 03(6272)4579
Mail mail@jfia.gr.jp
ホームページ <http://www.jfia.gr.jp/>

会場案内図



ダイキン工業株式会社東京支社 37階会議室

〈所在地〉 〒104-0028
東京都中央区八重洲二丁目2番1号
東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー

〈交通〉 ・JR東京駅 地下直結（八重洲地下街経由）
・東京メトロ銀座線「京橋」駅より徒歩3分
・東京メトロ東西線、銀座線、都営浅草線
「日本橋」駅より徒歩6分

プログラム

講演時間	講演テーマ	講師
13:00～14:30	ふっ素樹脂の基礎と応用	ダイキン工業株式会社 化学事業部 商品開発部 PTFE チームリーダー 安田 幸平 氏
14:30～14:50	ふっ素樹脂の市場動向	三井・ケマーズ フロロプロダクツ株式会社 アドバンスト パフォーマンス マテリアルズ事業部門 樹脂営業部 主任 丸尾 弘行 氏
14:50～15:00	休憩	
15:00～15:40	ふっ素樹脂における分散制御ソリューション	大日精化工業株式会社 合樹・着材第2事業部 技術統括部 部長 作田 新吾 氏
15:40～16:20	PVDFの基礎と応用	株式会社クレハ KF技術プロジェクト KF研究グループ 大畑 亨介 氏
16:20～16:40	食品用器具・容器包装のポジティブリスト制度について(2025年6月以降の変更点)	ダイキン工業株式会社 化学事業部 EHS部 津田 暢彦 氏
16:40～17:20	平滑性と接着性を両立するフッ素樹脂表面改質	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 研究員 北中 佑樹 氏

講演内容

◇ふっ素樹脂の基礎と応用

ふっ素樹脂は耐熱性、耐薬品性、良好な電気特性をはじめ様々な特性を有しているが、その理由を概説し、特性を活かした用途例を紹介する。また、ふっ素樹脂の主な種類と成形方法についても解説する。

◇ふっ素樹脂の市場動向

ふっ素樹脂は化学的安定性や非粘性などユニークな性質を持つことから、世界中の幅広い用途・市場で使用されている。ふっ素樹脂がどれ程の市場規模があるのか、今後の成長性を等紹介する。

◇ふっ素樹脂における分散制御ソリューション

当社独自の分散・加工・配合技術による機能性ふっ素樹脂製品を紹介する。ふっ素樹脂が有する特異な性能を損なわず、様々な機能と付加価値を提供する分散制御ソリューションについて、事例を交えて講演を行う。

◇PVDFの基礎と応用

PVDF(ポリフッ化ビニリデン)は、他樹脂にはないユニークな特性を有し、さまざまな用途で使用されている。今回はPVDFについて、基礎的な特性を概説するとともにその応用例を紹介する。

◇食品用器具・容器包装のポジティブリスト制度について(2025年6月以降の変更点)

日本においても、2020年6月に改正食品衛生法により合成樹脂のポジティブリスト制度が導入されたが、2025年6月からの本施行に向け2023年11月30日に規格基準告示の改正が行われた。今回は、改正による変更点を概説する。

◇平滑性と接着性を両立するフッ素樹脂表面改質

光誘起化学反応を活用した機能膜形成技術をフッ素樹脂表面処理へと展開し、金属Naのような反応性の高い試薬を必要としない、樹脂表面平滑度を損なわずに表面接着性を向上させる手法について紹介する。

参加要領

●申込方法：

参加申込書に、必要事項を御記入の上、郵送、又はメールでお申込みください。

※申込先

一般社団法人 日本弗素樹脂工業会

〒102-0073 東京都千代田区九段坂北1-7-5
九段飯田ビル3階

Mail : mail@jfia.gr.jp

●払込方法：

※参加費は、6月18日までに銀行振込でお支払いください。

(銀行名は、請求書に記載しています。)

※申込受理と引換えに受講票と請求書を送付いたします。

※申込後、QRコードを2日前までに

メールで送付します。

必ずメールアドレスをご記入ください。

ふっ素樹脂講習会 参加申込書

送付先

※一般社団法人 日本弗素樹脂工業会

〒102-0073

東京都千代田区九段坂北1-7-5 九段飯田ビル3階

Mail : mail@jfia.gr.jp

会社名			
申込責任者名		電話	
紹介会員会社名及び氏名			
受講者氏名	所属	請求書送付先の住所、電話番号	メールアドレス
		(〒)	
		(〒)	
		(〒)	

(注)・「紹介会員会社」欄には、日本弗素樹脂工業会の会員から紹介を受けたときに、その会社名及び関係者名を記入してください。